



インプリメンテーション エンジニア向け RecoverPoint スペシャリスト バージョン 1.0 (EMCIE)

認定プログラムについて



[Proven Professional Web サイト](#)

[Proven Professional コミュニティ](#)

概要

このインプリメンテーション エンジニア向けスペシャリスト資格認定で EMC RecoverPoint ソリューションを正確にインストール、構成、導入するための必要な知識とスキルを公的に証明できます。

認定プログラムの条件

この認定には以下の条件を満たす必要があります。

- 以下の内1つのアソシエイト レベルを
 - EMCISA(情報ストレージ アソシエイト)
 - EMCISA(EMC情報ストレージ アソシエイト バージョン2)
 - EMCISA(EMC情報ストレージ アソシエイト バージョン3)
- 以下のスペシャリスト試験に合格してください。
[「E20-375」インプリメンテーション エンジニア向けRecoverPointスペシャリスト試験](#)

注:これらの詳細は **2013 年 1 月 4 日時点**での試験内容を反映しています。

Proven Professional 認定プログラムでは技術者認定条件を定期的に更新しています。

最新の情報、そしてアソシエイトレベルに条件を満たす他のオプションについては、Proven Professional の web サイトを定期的に確認してください。

Dell EMC トレーニング センタージャパン
〒212-0013
神奈川県川崎市幸区堀川町 580-16
川崎テックセンター20 階
お問い合わせは
<http://japan.emc.com/training/customer-training-offerings/index.htm>



「E20-375」インプリメンテーション エンジニア向け RecoverPoint スペシャリスト試験

試験の概要



所要時間

90分
60問~

合格点 63

模擬試験

[E20-375](#) (日本語)

Dell EMC トレーニング センタージャパン
〒212-0013 神奈川県川崎市幸区
堀川町 580-16
川崎テックセンター20階
お問い合わせは

<http://japan.emc.com/training/customer-training-offerings/index.htm>

概要

この試験は導入エンジニア向け(EMCIE) Unity ソリューション スペシャリスト レベル 資格認定試験です。

この試験では、構成、トラブルシューティング、物理と仮想RecoverPointアプライアンスとスプリッタの導入を含むRecoverPointシステムのインストールに焦点を当てています。

RecoverPoint

Splitter またRecoverPointアーキテクチャ、オペレーションの原理

書き込みスプリッタ・テクノロジー、サイト計画、構成条件、

構成とコンシステンシー グループのオペレーション

さまざまな仮想化ソフトウェアと統合するための構成方法についても取り上げています。

Dell EMC では試験に備えて知識を評価するための模擬試験を無料で提供しています。模擬試験により実際の認定試験問題の内容や模擬試験の結果は認定試験のこれまでの準備の目安の1つとなり、学習が必要な内容が明らかになります。模擬試験の結果は認定試験のこれまでの準備の目安の1つとなり、学習が必要な内容が明らかになります。模擬試験での合格点は、認定試験の合格点を保障するものではありません。

製品

この試験の出題範囲となる製品は次のとおりですが、これらに限定されるわけではありません。

- RecoverPoint 物理アプライアンス
- RecoverPoint 仮想アプライアンス
- RecoverPoint 4.4
- RecoverPoint for Virtual Machines 4.3
- Connectrix SAN スイッチ
- VNX アレイ
- VMAX アレイ
- XtremIO アレイ
- VPLEX アレイ
- VMware
- Unix、Windows、ESXi ホストプラットフォーム

試験問題の内容

この試験の出題範囲となる内容は次のとおりです。

RecoverPoint アーキテクチャと RecoverPoint ソリューション(10%)

- 使用例、主な機能、ファンクション、性能
- RecoverPoint システムのアーキテクチャとコンポーネント
- RecoverPoint のデータ フロー



RecoverPoint のインストール(30%)

- インストールの事前準備と必要なツール
- VNX を伴った実装
- さまざまなスプリッタ タイプの構成とインストール
- RecoverPoint EX と CL システムの実装
- RecoverPoint クラスタの接続
- RecoverPoint for Virtual Machine (VM) ソリューションの実装

RecoverPoint 管理(15%)

- 管理タスクの実施
- コンシステンシー グループの計画要因
- コンシステンシー グループの作成と管理
- コンシステンシー グループのアドバンス機能

RecoverPoint のオペレーション(15%)

- RecoverPoint のスナップショットとブックマーク
- Unisphere for RecoverPoint を使用したリカバリ タスクの実施
- 既存の RecoverPoint 保護の変更

RecoverPoint システムの分析(12%)

- Unisphere for RecoverPoint を使用したシステム情報の収集
- RecoverPoint システムの分析ツールを使用するための必要な手順
- RecoverPoint CLI コマンドによる簡単な環境のトラブルシューティング

RecoverPoint のクラスタ管理オペレーション(12%)

- Deployment Manager Wizard を使用した RPA を既存のクラスタの追加
- Deployment Manager Wizard を使用した環境の変換
- Deployment Manager Wizard を使用したインストール パラメーターの変更

RecoverPoint インストールのトラブルシューティング(6%)

- 既存の RecoverPoint ツールを使用した RecoverPoint 環境のトラブルシューティング
- 問題分析の実行に必要なログの収集

各トピックに反映されているパーセンテージは設題セット全体で分配されているおおよその数値となります。

推奨トレーニング

試験対策には、以下のカリキュラムを推奨しています。

以下の内の 1 つのコースを完了してください。

コース名	コース番号	モード	ステータス
RecoverPoint Fundamentals	MR-1WP-RPFD	Eラーニング	2016年2月29日



以下の内の1つのコースを完了してください。

コース名	コース番号	モード	ステータス
RecoverPoint Implementation	MR-7CP-RPIMP	インストラクターの指導	2016年2月29日
RecoverPoint Implementation – Online Lab	MR-7LP-RPIMP	オンラインILT	2014年5月29日
RecoverPoint Implementation – Video ILT	MR-7TP-RPIMP-1510	ビデオILT-ストリーミング	2016年3月7日

注:これらの詳細は2016年6月24日時点での試験内容を反映しています。

Proven 資格認定試験では、技術的な傾向の主流と重要性が反映されるよう定期的に試験を更新しています。最新の情報については Proven Professional の Web サイトを定期的に確認してください。

Copyright © 2017 Dell Inc. その関連会社 All rights reserved. (不許複製 禁無断転載) Dell, Dell EMC、およびDellまたはDell EMCが提供する製品及びサービスにかかる他の登録商標はDell Inc.またはその関連子会社の商標又は登録商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。Published in the USA [06/16] [試験概要]

掲載される情報は、発信現在で正確な情報であり、予告なく変更される場合があります。